

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	山県市立梅原小学校		
実 施 期 間	平成25年11月10日(日)		
実 施 概 要	①家族参観 ②地域・保護者参加型行事「ゆう・友・ふれあいフェスタ2013」 (理科実験工作・地域の方が作ってくださった豚汁で昼食・音楽集会)		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	100人	計 174人
	地域関係者	74人	
実 施 状 況	8:45～9:45・学校公開<授業参観・校舎内公開> 9:45～11:50 ①開会式 ②理科実験・工作を楽しもう ・空き缶笛、ブーメラン、ぶんぶんごまなどを親子で作って遊ぶ活動をした。 11:50～12:45 ③わいわいがやがや 豚汁昼食タイム ・校区のJA女性部の方に、5年生が4年生の時に仕込んだ味噌を使って豚汁を作ってもらい、参加者全員で食べた。 13:15～15:00 ④みんなで音楽を楽しもう ・子ども向けジャズバンド「ラブル～☆」を招き、演奏を聴いた。 ・参加型ライブとし、事前に全家庭にアンケートをとったり一緒に歌ったりする活動も取り入れた。 ⑤開会式		
成果及び課題	○保護者はもちろん地域の方、保育園児(園児の保護者)、中学生なども参加し終日の交流活動を盛況のうちに終えることができた。終日の行事であったが、午後の部になっても参加者が帰ることなく、最後まで楽しむことができた。 <参加者の感想より> ○理科実験では子どもたちの輝いている表情を見ることができた。家に帰ってからもブーメランやこまで楽しそうに遊んでいた。大人も一緒に楽しめた。 ○「ラブル～☆」の演奏はとてもよかった。子どもたちが楽しんでいる姿もよく、また大人も楽しめた。6年生の進行、先生たちの合唱もとてもよかった。 ○毎年の趣向を凝らした内容に感心する。改めて梅原小はよいところだと思った。 <課題> ・本来は青少年育成の行事として始まったが、運営の実質は学校にあり、やや職員の負担になっている。ねらいを焦点化し、内容の精選を図っていきたいが、地域のニーズや期待との調整が課題である。		

